

国際ロータリー第2570地区

# 行田ロータリークラブ

RI会長：カール・ヴィルヘルム・ステンハマー / ガバナー：野中 弘之

会長：内山俊夫 / 幹事：山本憲作

例会日：木曜日

午後12時30分開会

会 場：アドバンテスト

行田クラブハウス

クラブ会報委員会

委員長：境野登章 / 副委員長：廣川和夫

委 員：島田修、鈴木貴大、田中敏男

石渡健司、小菅克祥、廣世雅昭

2005～06 国際ロータリーのテーマ  
「超我の奉仕」



SERVICE Above Self

第1938回 特別例会 (9月16日)

## 白河提灯まつり & 姉妹クラブ協定自動延長覚書調印式



## 会長挨拶

### 白河RC 阿部会長

皆さん今日は、多くの皆さんに御出席頂いた事に対しまして、深く感謝申し上げます。

我、白河クラブでは女性会員が、増えたかのように見えまして、毎月御婦人が月一回の例会に出席いただいています。はじめての思考でございます。

白河クラブの奥様ほか、行田クラブの奥様方に出席いただき誠に有難う御座います。

9月は全国的に敬老月間です。百歳以上の方が増えていまして、五十人に一人が百歳以上の方がいる、と私の前に務めていた福島民報に出ていましたので正確です。

そして少子化が大変心配になります。私より十歳も若い方は年金がもらえなくなると思います。

これから今日は色々の行事が有りますので、この辺で会長挨拶とさせていただきます。

## 歓迎の挨拶

### RI第2530地区パストガバナー

#### 富永健雄 様

渡辺さんより、白河、行田ロータリークラブ姉妹クラブの締結と経緯書を書いて頂き、有難う御座いました。

白河と行田は近からず、遠からずの恵まれた距離で交流がうまく行っているのではないかと、感じている次第です。

本日は行田クラブから多くの会員、又奥様においで頂き有難うございます。そして私の同期であります高橋パストガバナーにも御参席頂き有難う御座います。

姉妹締結を結んでもなかなかうまく行かない例も沢山ありますが、白河、行田さん、とは人間的な親しみや行田市、白河市の色々な結びつきや地域の考え方などが同じで、このような友好が続いているのではないかと思います。

簡単ですがこれで、歓迎の挨拶と致します。



## 姉妹クラブ締結の経緯

### 姉妹クラブ締結調印式実行委員長

(締結当時) 渡辺栄一 様

#### 平成9年10月28日

- ・行田クラブより初めて白河クラブ訪問。渡辺、小山、高橋(辰)会員、例会へ。

#### ” 12月4日

- ・白河クラブより行田クラブを訪問。鈴木邦典会員他、数名例会へ。今後の交流を約束。以後、双方の友好クラブ締結を目指して交流頻繁に始まる。
- ・白河より古代蓮見学会。例会参加、市内見学会、懇親会、親睦ゴルフ界会、例会卓話講師交換始まる。

#### 平成10年6月6日

- ・友好クラブ締結調印を行う。  
(白河クラブ創立40周年記念式典参加の際)

#### ” 8月29日

- ・白河市に大水害発生。行田クラブより渡辺、小山、高橋会員、見舞訪問と見舞金贈呈。

#### 平成11年5月20日

- ・行田で姉妹クラブ締結調印式、盛大に開催。元忍藩主阿部家当主阿部正靖氏も来鷲。

#### ” 6月19日

- ・第1回両市小学生交流体験学習会開催(那須甲子少年自然の家)。以来毎年交互に開催。
- ・行田、白河姉妹都市交流事業に協力開始。

#### ” 9月14日

- ・行田クラブより白河提灯祭に参加(大型バス)。両クラブの会員、家族大懇親会開催。
- ・行田クラブの会員、大半白河へ訪問体験する。

以後、姉妹クラブ提携2回自動更新し現在に至る。  
(8年目)

◎現在実施されている協定に基づく交流事業

- \*小学生の交流体験学習会。  
(毎年1回60~70人1泊2日)
  - \*卓話講師交換、年間2人づつ4回。
  - \*親睦ゴルフ会、年2回。
  - \*相互のお祭り参加旅行。
  - \*随時交流会実施。
  - \*家族交流会多数。
- 他に相互の会報に投稿掲載準備中。

(文責・渡辺)

# ロータリークラブ姉妹クラブ協定自動延長覚書

白河ロータリークラブ 阿部会長・鈴木幹事  
行田ロータリークラブ 内山会長・山本幹事

立会人 R | 第2530地区 富永パストガバナー  
R | 第2570地区 高橋パストガバナー  
R | 第2570地区 小池パストガバナー



## 祝 辞

### パストガバナー 高橋福八 様

白河・行田ロータリークラブの意義ある、姉妹クラブ協定自動延長覚書の三回目の調印式の立会い人として参加できましたことは、大変光栄に思います。

渡辺さんより事前に経緯書を送り頂き拝見致しまして、来るまでも何てすばらしい姉妹クラブなんだろうと感じました。

単に締結するのではなく小学生まで巻き込んで、さまざまな行事にお互い参加している、これが本当の姉妹クラブだなど、うらやましく感銘しておりました。案の定想像していた通り、親戚付き合い、又兄弟が再開したような雰囲気がロビーからここに至るまで感じまして本当にうらやまし限りであります。

そして日本の三大提灯祭と聞きまして提灯だけに、提灯ちじみがなくだんだん盛んになってくる、こんな素晴らしいことはないと思います。

午前中、富永さん、新妻さん夫妻で市内見物をさせて頂いた車の中で、行田、白河クラブの仲の良さ、親睦が実っていると言う話を聞きまして、本当に素晴らしい事だと思いました。私の知る限りでは、国内でこんなに仲良くお付き合いしている所はそんな

に無いと思います。

車で2時間少しという距離、2時間ですが風合いがまったく違う日本の故郷の感じがしまして、素晴らしい所だと感じました。

この提携が永遠に続きますように、そして友情の輪を通して2つのクラブが益々発展します事を念じて祝辞と致します。

.....

### パストガバナー 小池英輔 様

本日は白河ロータリークラブ第2431回の例会に、行田ロータリークラブの31名のメンバーと同伴させて頂きまして、白河提灯祭りの見学を兼ねまして姉妹クラブ協定自動延長覚書の調印式が、このように盛大に開催されました事を、心からお祝い申し上げます。

先ほど白河と行田クラブの姉妹クラブ締結の経緯につきましては、渡辺栄一会員からの御説明の通りでございます。

(次頁へつづく)

平成10年6月6日に友好クラブ締結の調印をしました。その時、白河クラブ創立40周年の記念式典の時でありました。そして翌年の平成11年5月20日、行田にて姉妹クラブ締結の調印式が盛大に行われました。今年でちょうど8年目を向かえたわけです。この間小学生の交流体験学習会、卓話講師の交換、

親睦ゴルフ会、相互お祭り参加、交流など、より沢山の交流を通して地域社会の発展に寄与しています。

今日の姉妹クラブ締結を期に改めて原点を知り、認識を深め両クラブの交流が益々深まります事を、心から祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。





行田ロータリークラブ 御一行様



